



ロータリー： 変化をもたらす

2017～2018年度RIテーマ

R.I.会長
イアン H.S. ライズリー

RI第2620地区ガバナー
松村 友吉

2017～2018

NO.21

事務所 沼津市八幡町15
〒410-0881 ビレッジ35 303号
☎(055) 963-0515 ①963-5202
例会場 沼津市上土町100番地1
〒410-0802 沼津リバーサイドホテル
☎(055) 952-2411 ①952-2455
例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
会長 吉野 聖 一
幹事 村上 綾 一
会報委員長 野際 宏 行

再生紙を使用しております。

会長挨拶

会長 吉野 聖一

皆さん、こんにちは。今日は沼津市長大沼明穂様をお迎えし皆様と新年2回目、第3217回例会を開催できますこと心から感謝申し上げます。今週の月曜日に沼津商工会議所をはじめ近隣商工団体の新春広域懇談会がございました。私もその席に出席してまいりましたが、近隣の首長さんと一緒にご出席された大沼市長がご挨拶され素晴らしい内容でした。今日は時間の許す限りご本人から直接、ゆつくりとお話を伺えますのでお楽しみいただければ幸いです。

近隣の首長さんのご挨拶でとりわけ、「話は短く、幸せは長く」とお話されていた方がいました。これだけではさすがに短すぎるので、「財を遺すは下、事業を遺すは中、人を遺すは上なり、されど財なさずんば事業保ち難く、事業なくんば人育ち難し」と中国唐の詩人の名言を紹介されました（出典：白楽天の43代目は白彦基）。この名言はロータリークラブの職業奉仕の理念「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と同じように、人が幸せになる生き方の一つだと思います。それぞれの生業で基盤をつくり継承し、ロータリーの例会や親睦活動に出席して人と人の輪をひろげる。このことが幸せを長く続けるコツだと思います。また、今年のテーマであります「ロータリー：変化をもたらす」は事業継続するために変化するというものです。成功している組織というのは刻々と変わる環境を見極めて自分自身や組織を変化させる力があります。弱点を変える力、成功体験に甘んずることなく時間の経過とともに価値観を変えてシフトしていく、これが幸せを長く続けるために必要なことです。英語の「CHANGE」と「CHANCE」はたった一文字しか違いません。CとGの一文字ですが、Gという文字はC+T=G、CにTが入るとGです。幸せのキーワードは「T」の頭文字トラブルやタブーだと言われます。チェンジする時にトラブルやタブーのTを取り去り、この瞬間、一つ一つを大事にするとチャンスが生まれるのだと思います。本日は大沼市長よろしくお願ひします。

ゲスト 大沼 明穂様 (沼津市長)

ビジター 大野 数芳君 (沼津北)

出席報告

欠席者 (7名)

石川 (秀) 君、石渡君、高地君、楠木君、村上君、大熊君、渡邊 (秀) 君

会員総数	45	名
出席計算に用いた会員数	45	名
出席計算に用いた出席数	38	名
出席率	84.44	%
前々回の修正出席率	91.11	%

プログラム

1月26日(金)

外部卓話「アスクラロ沼津の10年計画」

アスクラロスルガ(株) 代表取締役社長 渡邊 隆司様

.....
会員誕生日 楠木 公一君、奥村 茂春君

配偶者誕生日 石川 文子様 (三義君)

結婚記念日 石川 三義君

2月2日(金)

持ち回り例会 うなぎ処 京丸様 工場見学

(12:30点鐘)

例会場所：うなぎ処 京丸



卓話

「世界一元気な沼津」の 実現に向けたまちづくり -1年間のふりかえり-

沼津市長 大沼 明穂様

2017年、私が「世界一元気な沼津」の実現に向けて取り組んできた主な政策と今後の展望を紹介します。

市民が「世界で一番だ」、「住んで本当に良かった」と実感し思えるまちづくりのため、1「市民が主役の沼津、挑戦するまち沼津」、2「住みよいまち沼津」、3「地域資源の活用」という3つの指針を掲げ、取り組みました。

「市民が主役の沼津、挑戦するまち沼津」として、民間支援まちづくりファンド事業で、「こんなことにチャレンジしてみたい」という想いを持った個人・団体に対し、市が支援をしました。沼津マーケティング&プレゼン塾では、プロが企画立案やプレゼンテーションの実践的な手法を高校生に徹底指導し、将来沼津を支える人材の育成に取り組みました。リノベーションスクールで、実際の空き物件をリノベーションする地域再生リーダーの人材育成にも取り組みました。

次に「住みよいまち沼津」の実現に向け、県東部の市では初の試みとして、子育て世代のために、18歳以下の子ども医療費を無料化しました。また、学校が地域性を活かした体験・校外学習を推進する「チーム学校」により、学校と地域が連携し子供の感性を磨く教育にも取り組みました。

地域資源の活用として、戸田駿河湾深海生物館をリニューアルし、東海大学沼津キャンパス跡地には、静岡県が先端農業技術の研究拠点「アオイパーク」を整備し、研究所機関や大学、民間企業などが入居しました。「少年自然の家」跡地をリノベーションして、日本で初の「泊まれる公園」として生まれ変わらせるなど、様々なことに取り組みチャレンジしてきました。

市長就任2年目に突入しているわけですが、今、考えていることは基本的には就任当初と同じです。どんどん沼津を元気にしていく。ますます市民との会話を増やす。みんなからも大きな、いろんな案が出てきて、市役所とあるいは私と一緒に、協働して物事を進めていく。また、市民の方も仲間をつくって、コミュニティをつくって、沼津の魅力や情報発信をぜひ一緒にやっていきたいと思っています。

2017年は、「世界一元気な沼津」の実現に向け、様々な政策に取り組みました。2018年も一緒に「世界一元気な沼津」を、みんなで作っていきましょう。

第2回クラブ協議会 ③

財団プロジェクト リーダー 東 宗徳

峯村、塚本両委員長には地区目標に向けて活動いただきました。会員の皆様方にも寄付金や米山記念館賛助会費にご協力いただき感謝いたします。引き続き地区目標達成のためご支援お願いいたします。

R財団 9/15 地区R財団セミナー報告、9/23 4RC合同ポリオ撲滅街頭募金活動、9/29 地区補助金事業贈呈式・卓話を行いました。11/30現在、年次寄付¥222,300（目標達成率29.4%）、ポリオプラス¥40,860（目標達成率27%）です。

米山 ①分担金の普通寄付¥45,000、②特別寄付¥636,000、③各会員個人分¥434,000、④寄付会員率51.1%、⑤目標寄付額達成率60.3%です。表彰に関しては今のところありません。

クラブ研修リーダー 渡邊 雅昭

クラブを活性化させるためのきっかけ作りを推進する。特に、①会員のニーズを調査する…下期に時間があれば実施したい。②現・次会長、会長予定者と協議し、中長期的計画を立てる…下期の早い時点で計画したい。③クラブ目標を分析し、成果を評価する。これらを基本として活動を推進したい。

SAA 渡辺 好司

気品と風紀を守り、例会がその目的を発揮できるよう設営することを目標に活動しています。また、明るく楽しい例会運営を目指し、雰囲気づくりを大切にしています。ゲスト・ビジターを歓迎し、会長、幹事、各委員会と密接に連携し会員にとって有意義な時間となるよう会場の監督責任を果たしていきたいと思っています。今後ともご協力お願いいたします。

紙面の都合により、一部を要約して掲載しました。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

長 泉…1/24(水)は1/27(土)移動例会

沼津北…2/27(火)は2/25(日)

静岡第3分区IM

2. 2/25(日)静岡第3分区IMのご案内(12/15ポストイン)

3. 4/22(日)「第19回ロータリー国際囲碁大会」開催のご案内 卓上に配布 ⇒詳細は事務局まで

スマイル・ボックス

大野数芳君(沼津北)…本年もよろしくお祈りします。服部君…新社屋への移転で寶石君、山口君に大変お世話になりました。ありがとうございます。

石川(三)君…誕生日のお祝いありがとうございます。向坂君…どうもこの頃、忘れ物が多くなりました。年かな?

積君…①大沼市長様、お忙しい中おいでいただきありがとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

②誕生日のお祝いありがとうございます。

杉山君…所用で早退させていただきます。

寺田君…結婚記念日のお祝いをありがとうございます。

吉野君…大沼市長、本日はお忙しいところありがとうございます。今年も良いことありそうです。

ロータリーの標語

超我の奉仕

Service Above Self